

2022年9月21日

報道関係者各位

 お部屋さがしは
いい部屋ネット

 街の住みこちランキング特別集計
街の幸福度 & 住み続けたい街ランキング2022
 <新潟県版>

大東建託株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:小林克満)は、過去最大級の居住満足度調査を行い、「いい部屋ネット 街の幸福度ランキング2022<新潟県版>」「いい部屋ネット 住み続けたい街ランキング2022<新潟県版>」として集計しました。

「いい部屋ネット 街の幸福度ランキング2022<新潟県版>」主なポイント

しばたし

 街の幸福度1位は2年連続で長岡市、2位新潟市中央区、3位新発田市。

順位	昨年	自治体名	偏差値	評点	回答数
1位	1位	長岡市	63.4	65.2	1,217
2位	8位	新潟市中央区	61.6	64.8	835
3位	4位	新発田市	61.5	64.8	367
4位	11位	上越市	60.6	64.6	761
5位	2位	新潟市西区	60.3	64.5	748
6位	10位	新潟市南区	60.1	64.5	179
7位	5位	新潟市江南区	59.5	64.3	330
8位	14位	胎内市	59.4	64.3	111
9位	3位	三条市	58.3	64.1	406
10位	7位	新潟市東区	57.6	63.9	645

回答数 9,408名

○1位は2年連続で長岡市

1位は2年連続で長岡市で、「住みたい街」3位、「街に愛着がある」4位、「街に誇りがある」5位、「住みこち」と「住み続けたい街」では10位の自治体です。2位は新潟市中央区で、「街に誇りがある」「住みたい街」1位、「住みこち」2位、「街に愛着がある」3位、「住み続けたい街」7位と各ランキングで高い評価を得ています。3位は新発田市で、「住み続けたい街」4位、「街に誇りがある」8位、「街に愛着がある」では10位です。

- ・「街の幸福度(自治体)ランキング」は、回答者50名以上の自治体を対象として集計しています。
- ・偏差値とは、評点の平均値が50になるように正規化し、評点の数値が評点の平均値からどの程度隔たっているのかを示したものです。表中の偏差値が同じ場合、小数点2位以下が異なります。

「いい部屋ネット 住み続けたい街ランキング2022<新潟県版>」主なポイント

住み続けたい街は、1位新潟市秋葉区、2位佐渡市、3位加茂市。

順位	昨年	自治体名	偏差値	評点	回答数
1位	2位	新潟市秋葉区	67.1	62.3	306
2位	1位	佐渡市	61.1	60.2	166
3位	9位	加茂市	60.9	60.1	106
4位	8位	新発田市	60.8	60.1	336
5位	3位	新潟市西区	60.7	60.1	664
6位	4位	見附市	60.0	59.8	173
7位	13位	新潟市中央区	59.7	59.7	744
8位	12位	燕市	58.7	59.4	319
9位	5位	三条市	58.6	59.4	379
10位	14位	長岡市	56.0	58.4	1,080

回答数 8,438名

○1位は新潟市秋葉区

1位は新潟市秋葉区で、「街に愛着がある」でも1位、「住みこち」「街に誇りがある」のそれぞれ7位の自治体です。2位は昨年1位だった佐渡市、3位は県の中央部に位置する加茂市です。

- ・「住み続けたい街(自治体)ランキング」は、回答者50名以上の自治体を対象として集計しています。

WEBサイトでは上位にランクインした自治体や居住者のコメントも紹介していますので、併せてご参照ください。

「街の幸福度」「街に誇りがある」の両ランキングは2021年に初めて発表し、今年で2回目です。「住み続けたい街」「街に愛着がある」の両ランキングは、首都圏版・関西版・全国版のみを2020年に発表し、47都道府県別の発表は2021年からです。

**詳細データ
について**

詳細につきましては、「住みこちランキング」WEBサイト(<https://www.eheya.net/sumicoco/>)または大東建託株式会社「賃貸未来研究所」公式WEBサイト(<https://www.kentaku.co.jp/miraiken/>)をご参照ください。なお、各自治体には詳細データの提供が可能です。ご希望の場合は、本リリース2ページ目記載の問い合わせ先までお問い合わせください。

街の幸福度ランキング<TOP18> & 各種ランキング順位

幸福度 順位	自治体名	幸福度		住み続けたい		誇りが ある	愛着が ある	住み こち	住み たい	回答数 ※1	回答数 ※2	
		偏差値	評点	順位	偏差値							評点
1位	長岡市	63.4	65.2	10位	56.0	58.4	5位	4位	10位	3位	1,217	1,080
2位	新潟市中央区	61.6	64.8	7位	59.7	59.7	1位	3位	2位	1位	835	744
3位	新発田市	61.5	64.8	4位	60.8	60.1	8位	10位	11位	19位	367	336
4位	上越市	60.6	64.6	13位	52.6	57.2	15位	15位	13位	15位	761	711
5位	新潟市西区	60.3	64.5	5位	60.7	60.1	4位	9位	3位	4位	748	664
6位	新潟市南区	60.1	64.5	-	-	-	-	-	-	-	179	153
7位	新潟市江南区	59.5	64.3	11位	55.9	58.4	3位	7位	5位	15位	330	291
8位	胎内市	59.4	64.3	-	-	-	-	-	-	-	111	92
9位	三条市	58.3	64.1	9位	58.6	59.4	-	14位	16位	8位	406	379
10位	新潟市東区	57.6	63.9	12位	55.2	58.2	-	17位	6位	5位	645	581
11位	新潟市秋葉区	56.9	63.8	1位	67.1	62.3	7位	1位	7位	-	342	306
12位	柏崎市	56.4	63.7	-	-	-	-	-	-	-	348	321
13位	見附市	54.1	63.2	6位	60.0	59.8	6位	5位	8位	-	185	173
14位	燕市	54.1	63.2	8位	58.7	59.4	10位	13位	12位	-	334	319
15位	糸魚川市	53.3	63.0	-	-	-	-	-	-	-	130	112
16位	新潟市西蒲区	52.6	62.9	15位	51.1	56.7	-	-	-	-	244	215
17位	南蒲原郡田上町	52.0	62.7	-	-	-	-	-	4位	-	55	-
18位	北蒲原郡聖籠町	50.7	62.5	-	-	-	-	-	1位	-	61	-

TOP18ランク外のトピックス 南魚沼郡湯沢町が、「誇りがある」「愛着がある」項目で高い評価を得ています。

- ・「回答数※1」は、街の幸福度ランキングの設問に回答した2019年～2022年の4年間の累計回答数、「回答数※2」は、住み続けたい街・誇りがある街・愛着がある街ランキングの設問に回答した2020年～2022年の3年間の累計回答数です。
- ・住み続けたい・誇りがある・愛着があるの順位が「-」と表示されているのは、2020年～2022年の累計回答数が50名未満だったためランキング集計対象外となっている場合です。また、偏差値50未満の場合も「-」と表示しています。
- ・住みこち、住みたいの順位は、WEBサイトで発表している順位までを掲載し、それ以降の順位となる場合は「-」と表示しています。
- ・「住みこちランキング」「住みたい街ランキング」<新潟県版>は、2022年6月1日に発表しています。詳しい順位は1ページ目に記載のWEBサイトを参照ください。

調査概要

■ 調査概要

◇調査方法 株式会社マクロミルの登録モニタに対してインターネット経由で調査票を配布・回収。

◇回答者 新潟県居住の20歳以上の男女、2019年～2022年合計9,408名を対象に集計。

【男女比】 男性47.9%:女性52.1%

【未既婚】 未婚37.6%:既婚62.4% 【子ども】 なし 47.4%:あり 52.6%

【世代比】 20歳代15.2%、30歳代24.6%、40歳代25.1%、50歳代21.2%、60歳以上14.0%

◇調査期間 2022年3月8日(火)～3月29日(火):2022年調査(回答者数:3,277名)

2021年3月17日(水)～3月30日(火):2021年調査(回答者数:2,749名)

2020年3月17日(火)～4月3日(金):2020年調査(回答者数:2,412名)

2019年3月26日(火)～4月8日(月):2019年調査(回答者数:970名) 計9,408名

◇調査体制 調査企画・設問設計・分析:大東建託賃貸未来研究所 宗 健(所長)、調査票配布回収:株式会社マクロミル

◇回答方法 街の幸福度ランキングは、非常に幸福だと思う場合を10点、非常に不幸だと思う場合を1点とする10段階の回答平均を、100点満点にするために10倍して平均値でランキングを作成。住み続けたい街ランキングは、「ずっと住んでいたい」という設問に対して、そう思う:100点、どちらかと言えばそう思う:75点、どちらでもない:50点、どちらかと言えばそう思わない:25点、そう思わない:0点とした場合の平均値でランキングを作成。「誇りがある」「愛着がある」も同様。

■ 解説者プロフィール

宗 健(そう たけし)

大東建託株式会社 賃貸未来研究所長・AI-DXラボ所長

ITストラテジスト・博士(社会工学・筑波大学) 麗澤大学客員教授

1965年北九州市生まれ。1987年九州工業大学工学部卒業、株式会社リクルート入社。通信事業部、求人系インターネットサービス企画マネジャー、ForRent.Jp編集長、ISIZE住宅情報編集長、R25式モバイル編集長などを経て、2006年株式会社リクルートフォレントインシュア代表取締役社長。2012年リクルート住まい研究所長。

2018年7月より大東建託株式会社賃貸未来研究所長。2020年4月よりAI-DXラボ所長(兼任)。

- ・本リリースの一部または全部を、個人的な利用を目的とする印字・保存等、その他著作権法で認められる場合を除き、著作物等を著作権者等の事前の許諾なしに、複製、公衆送信、頒布、改変、他のウェブサイトへ転載するなどの行為を禁止します。
- ・新聞・雑誌、テレビ・ラジオ等の報道関係者におかれましては、本リリースを掲載・報道または引用する場合には、「街の幸福度&住み続けたい街ランキング2022<新潟県版>」と出所の表記をお願いします。
- ・本調査の対象となった自治体には、詳細データを提供可能ですので、個別にお問い合わせください。
- ・学術研究目的の場合、本調査個票データについて提供できる可能性がありますので個別にお問い合わせください。
- ・「住みこちランキング」WEBサイトでは、「住みこち」と街づくりに関する学術論文や調査データの解説記事を掲載しています。詳細につきましては、WEBサイトをご覧ください。

本件に関するお問い合わせ | 大東建託株式会社 賃貸未来研究所

メール | mirai-ken@kentakaku.co.jp TEL | 03-6718-9340